

トップメッセージ

ロボットを通して世界中の成形工場に安心・安全を提供し、省エネルギーで生産性の高いものづくりをサポートしたい。この姿勢が、より豊かな社会づくりに貢献できると信じて、これからも新しい価値の創造に挑戦してまいります。

◆ 市況と販売状況

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、企業活動は大きく制限されました。このような状況のもと、当社グループは、顧客、取引先及び従業員の安全を第一に感染には十分な注意を払いつつ、引き続き世界規模でのビジネス拡大に取り組んでまいりました。

特に、多くの業種において設備投資需要が減少する中、2020年度は医療業界への販売を大きく伸ばしました。これまでも医療業界への積極的な取り組みを行ってきた米国では、新型コロナウイルス検査キットを始め、医療関連部品が増産されたことから、より多くのロボットを出荷しました。中国においては、2020年度前半より積極的に医療業界の開拓を進めた結果、年度後半より受注が増加しました。欧州においては、医療業界向けの特注機で引き続き一定程度の販売がありました。

また、6月にはパレタイジング(荷積み)ロボット「PA」を新たに発売しました。PAは、直行型搬送ロボットである当社の取出口ロボットの機構を活用し、工場の出荷工程等で段ボールをパレットに積み上げるロボットとして開発したものです。これまでのお客様はプラスチック射出成形業界が中心でしたが、このPAにより、食品業界等の新たな市場を開拓し始めています。

さらに、中国・アジア市場に取出口ロボットの新たなシリーズを投入しました。順調に受注を伸ばしており、価格競争が厳しい市場ではありますが、引き続きお客様の生産性向上及び環境性向上に寄与していきたいと思っております。

◆ 研究開発について

当社グループでは、世界中の幅広い業界のニーズに応える商品開発のため、「基礎研究」「要素開発」「応用開発」のそれぞれの段階に属する複数の研究開発テーマを並行して進めております。その成果として2020年度は、大型成形機対応取出口ロボット「LA」シリーズ、パレタイジングロボット「PA」シリーズをリリースしました。2021年7月には、エア消費量を大幅に削減することにより環境負荷を低減できる機能を搭載した「RC-SE」シリーズ、医療機器や電子デバイス分野で要望のあるクリーン対応の高速取出口ロボット「SX-41」の販売を開始しました。今後、商品企画プロセスを更にレベルアップさせ、多様なお客様業界、世界各地のマーケットに合ったロボット開発を進めていく予定です。

これまでも業界に先駆けてサーボモータ、カラータッ

チパネル等、新技術の導入をしてきましたが、今後も今まで以上に世の中の新しい技術動向へのアンテナを高くし、AIやIoT等の技術を手段としてお客様工場の安心・安全と生産性向上に努めてまいります。また環境負荷を低減する商品を継続的に開発し、ロボットの付加価値向上に取り組んでまいります。

◆組織・人財づくりについて

当社グループでは、これまで築いてきた強みや良さを継承し、新しい時代を切り拓くための組織・人財づくりにも取り組んでいます。

2020年4月に策定したCIカルチャーブックでは、「まず、想いとどく」をコンセプトに、社員一人ひとりが大切にしていこうと考える考えや行動指針、期待される人財像を明確化しました。トップマネジメントや経営幹部によるメッセージの発信、職場における対話や優良事例の共有等、グループ全体で浸透活動に取り組んでいます。2021年度からは自らCI浸透への施策を提案し取り組むブランドアンバサダーを育成するためのプロジェクトも開始しております。

またCI活動と連動して、2021年2月に策定した新たな人事制度では、努力・チャレンジの奨励や、成果に対する適切な評価・処遇を掲げ、成長のステージに応じて支援するための教育制度の充実（階層型プログラム、次世代リーダー育成の強化）や、仕事のやりがい・働きやすさの向上に向けた環境づくり（創造性と主体性を持った人財の育成を目的とする「イノベーションプロジェクト活動提案制度」の導入等）を推進しています。既存の人事制度の見直しにより、適材適所の任用・配置を行うとともに、メリハリのある人事処遇を図ってまいります。

◆ユーシン精機の価値創造について

品質がよく価格面でも納得のできるモノがグローバルに供給される世界。すべての人々が衛生的な暮らしを送

ることのできる世界。これらはSDGsの目標にも通じる、「人々が等しく豊かさを楽しむ世界」の在り方ではないでしょうか。このような世界を可能とする手段のひとつが当社が関わるプラスチック射出成形技術です。大量生産のために24時間稼働し続ける射出成形工場には、スピードと精度をもつロボットが求められます。当社はその両方を強みとしており、射出成形品取出口ロボットにおけるグローバルリーディングカンパニーであると自負しております。世界中の工場で、人々の平等な豊かさに寄与する製品製造を、トップレベルの技術で安心・安全にサポートする。これがユーシン精機がカタチにする価値創造であると考えています。



2021年10月

代表取締役社長
博士(工学)

小谷 高代